ver1.03　　様式１

訪問特定整備等の（ 変更 ）届出
（訪問特定整備等リスト）

令和　7年　6月　30日

自動車特定整備事業者が事業場以外の場所において特定整備を行う場合の実施規程（国土交通省告示第255号）第３条の規定により別紙書面を添え届け出ます。

(注)該当しない項目は記載を省略することができる。（全ての項目に共通）
(注)必要に応じて、記載枠を追加・拡大または縮小することができる。（全ての項目に共通）

訪問特定整備の届出	※1	限定訪問特定整備の届出	※2
	○		○

（注）訪問特定整備のみを行う事業者は※１欄、限定訪問特定整備のみを行う事業者は※２欄、訪問特定整備及び限定訪問特定整備の両方を行う事業者は※１欄及び※２欄にそれぞれ「○」を入力するものとする。

１　訪問特定整備等を行おうとする自動車特定整備事業者等の情報

（ふりがな）	（こくどこうつうかぶしきがいしゃ　だいひょうとりしまりやく　こくど　たろう）
訪問特定整備等を行おうとする自動車特定整備事業者（又は訪問特定整備等事業者）の氏名又は名称	国土交通株式会社　代表取締役　国土　太郎
当該事業者の住所	東京都千代田区１－１－１－１
当該事業者の電話番号	０３－５２５３－８１１１
当該事業者の電子メールアドレス	xxxxxyyyzzz@aaa.bb.cc
当該事業者が自ら管理するウェブサイトのアドレス	https://www.mlit.go.jp/

都道府県をリストから選択してください。（市区郡町村以下は右欄に自由入力）

２　本届出に係る事業場（３の訪問特定整備等管理者等が在籍する事業場）の情報

（ふりがな）	（こくどこうつうかぶしきがいしゃ　ほんしゃこうじょう）
事業場の名称	国土交通株式会社　本社工場
当該事業場の所在地	東京都　千代田区１－１－１－１
当該事業場の電話番号	０３－５２５３－８１１１
当該事業場の電子メールアドレス	xxxxxyyyzzz@aaa.bb.cc
当該事業場の認証番号	1-　999999

半角数字のみ
0から始まる場合は0の記載不要
001→1、0099→99

事業場所在地を選択した後、該当する番号・符号を選択してください

認証番号末尾にアルファベット記号が付されている場合のみ入力（なければ空欄）

記載不要

① ② ③ ④

記載が必要な項目については、すべて記載してください。特に、変更届出の場合、変更が無い箇所も含めて、すべて最新の情報を記載して下さい。

背景がグレーの部分は記載が必須な部分です。

届出日
（元号、年、月、日）ドロップダウンリストから選択

※1訪問特定整備（ﾌﾙﾊﾟｯｹｰｼﾞ）の届出、※2限定訪問特定整備の届出
該当する届出にドロップダウンリストから〇を選択して下さい。いずれも空欄になることは想定していません。

※1	※2	
ﾌﾙﾊﾟｯｹｰｼﾞ（〇）	限定（〇）	：ﾌﾙﾊﾟｯｹｰｼﾞと限定訪問特定整備の両方実施
ﾌﾙﾊﾟｯｹｰｼﾞ（〇）	限定（　）	：ﾌﾙﾊﾟｯｹｰｼﾞだけ実施
ﾌﾙﾊﾟｯｹｰｼﾞ（　）	限定（〇）	：限定訪問特定整備だけ実施
ﾌﾙﾊﾟｯｹｰｼﾞ（　）	限定（　）	：**訪問特定整備の届出として、このパターンは想定していません。**

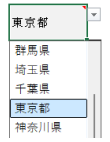
Q：変更届出時において、以前は限定のみの届出だったが、新たにﾌﾙﾊﾟｯｹｰｼﾞも行う場合は？
A：上記のとおり、ﾌﾙﾊﾟｯｹｰｼﾞ、限定いずれも行う場合には※1、※2いずれも　〇　で届出してください。
※1のみ〇で届出があった場合、「ﾌﾙﾊﾟｯｹｰｼﾞのみ実施し、限定訪問特定整備は実施しない届出」として受け取ります。

Q：訪問特定整備（ﾌﾙﾊﾟｯｹｰｼﾞ）と限定訪問特定整備の両方〇で届出していたが、訪問特定整備の期間が終了後、限定訪問特定整備を実施することは可能なのか？
A：新たな訪問特定整備（ﾌﾙﾊﾟｯｹｰｼﾞ）の届出がされるまでの間は、限定訪問特定整備を実施できます。

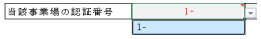
事業者等の情報　必要事項を漏れなく記載して下さい。

・届出を行う場合は、届出に記載の「事業者のメールアドレス」又は「事業場のメールアドレス」のいずれかから送付して下さい。
・事業場として電子メールアドレスを有していない場合は、、事業者のメールドレスと同一でも構いません。

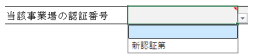
当該事業場の所在地
都道府県はドロップダウンリストから選択、**市区郡町村以下は自由入力**



当該事業場の認証番号
①ドロップダウンリストから該当する番号・記号等を選択



※秋田県、山形県、新潟県、長野県、沖縄県で「番号・符号無し」の場合は、「空欄」を選択して下さい



②一連番号。半角数字で入力する
③【一連番号末尾にｱﾙﾌｧﾍﾞｯﾄが付されている場合のみ】ドロップダウンリストより入力**（該当なければ空欄でOK）**

④【記載不要】認証番号の最後に「号」と付されるものについては**自動で反映されるため、記載不要**

実務経験期間を記載して下さい。

実務経験内容を記載して下さい。

3-①　訪問特定整備等管理者の情報

(ふりがな) 氏名	生年月日	①合格した自動車整備士の技能検定の種類 ②合格証書番号 ③合格年月日	本届出時現在の実務の経験※の期間及びその内容	訪問特定整備等教育を受けた日
(こくど　たろう) 国土　太郎	昭和　45年　6月　7日	①　一級　小型自動車整備士 ②　関東一こ第1XXX号 ③　平成　31年　1月　1日	3年 統括管理業務	令和　7年　6月　1日
(うんゆ　はんこ) 運輸　花子	昭和　56年　7月　8日	①　二級　ガソリン自動車整備士 ②　関東二か第2XXX号 ③　平成　31年　1月　1日	2年 統括管理業務	令和　7年　6月　1日
	年　月　日	① ② ③		令和　年　月　日
	年　月　日	① ② ③		令和　年　月　日
	年　月　日	① ② ③		令和　年　月　日

3-②　訪問特定整備士の情報

(ふりがな) 氏名	生年月日	①合格した自動車整備士の技能検定の種類 ②合格証書番号 ③合格年月日	本届出時現在の実務の経験※の期間及びその内容	訪問特定整備等教育を受けた日
(ほっかい　いちろう) 北海　一郎	昭和　64年　1月　1日	①　二級　ジーゼル自動車整備士 ②　北海道二ち第11XX号 ③　平成　31年　1月　1日	6年 分解整備	令和　7年　6月　1日
(とうほく　じろう) 東北　二郎	平成　2年　2月　2日	①　二級　自動車シャシ整備士 ②　東北二し第22XX号 ③　令和　2年　2月　2日	5年 特定整備	令和　7年　6月　1日
(かんとう　さぶろう) 関東　三郎	平成　3年　3月　3日	①　二級　二輪自動車整備士 ②　関東二に第33XX号 ③　令和　3年　3月　3日	3年 分解整備	令和　7年　6月　1日
	年	① ② ③		令和　年　月　日
	年　月　日	① ② ③		令和　年　月　日

記載方法は訪問特定整備等管理者と同じです。

※自動車整備士の技能検定に合格した日以降のものに限る。

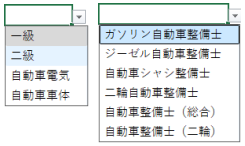
4　訪問特定整備等の開始日又は変更後初めての訪問特定整備等の開始日

開始年月日	令和　7年　7月　1日

生年月日、訪問特定整備等教育を受けた日

(元号、年、月、日)ドロップダウンリストから選択

①合格した自動車整備士の技能検定の種類は、ドロップダウンリストから選択



②合格証書番号は自由入力

③合格年月日はドロップダウンリストから選択

本届出時現在の実務の経験の期間及びその内容はすべて自由入力で、
上段に実務経験期間を、下段に実務経験内容をそれぞれ記載して下さい。

注意：訪問特定整備等管理者や訪問特定整備士の変更の場合、**変更後の情報をすべて記載してください。**

＜訪問特定整備等管理者の変更の例＞

変更例1　国土太郎さんと運輸花子さんに加え、北海一郎さんも新たに訪問特定整備等管理者となる場合

→　国土太郎さん、運輸花子さん、北海一郎さんの3名について記載して下さい。

変更例2　運輸花子さんから北海一郎さんに変更になる場合（国土太郎さんは留任）

→　国土太郎さんと北海一郎さんの2名について記載してください。

変更例3　国土太郎さんと運輸花子さんが辞めて、北海一郎さんが新たに訪問特定整備等管理者になる場合

→北海一郎さん1名について記載してください。

訪問車体・電気装置整備士の情報　は　様式2の　3-④　の欄に記載して下さい。

【注意】訪問特定整備士は3年以上の実務経験が必要です。

開始年月日

(元号、年、月、日)ドロップダウンリストから選択

ﾌﾙﾊﾟｯｹｰｼﾞの開始日は、様式3-1又は様式3-2-1に記載して下さい。

＜ご参考＞
欄外に記載漏れ無いかを確認するための、簡単なチェック・コメントをつけています。届出の際に参考にしてください。

訪問特定整備等の（ 変更 ）届出
（訪問特定整備等リスト）

令和　7年　6月

訪問特定整備の届出	※1	限定訪問特定整備の届出	※2

（注）訪問特定整備のみを行う事業者は※１欄、限定訪問特定整備のみを行う事業者は※２欄、訪問特定整備及び限定訪問特定整備の両方を行う事業者は※１欄及び※２欄にそれぞれ「○」を入力するものとする。

1　訪問特定整備等を行おうとする自動車特定整備事業者等の情報

（ふりがな）	（こくどこうつうかぶしきがいしゃ　だいひょうとりしまりやく　こくど　たろう）
訪問特定整備等を行おうとする自動車特定整備事業者（又は訪問特定整備等事業者）の氏名又は名称	国土交通株式会社　代表取締役　国土　太郎
当該事業者の住所	東京都千代田区１－１－１－１
当該事業者の電話番号	
当該事業者の電子メールアドレス	xxxxxyyyzzz@aaa.bb.cc
当該事業者が自ら管理するウェブサイトのアドレス	https://www.mlit.go.jp/

2　本届出に係る事業場（３の訪問特定整備等管理者等が在籍する事業場）の情報

（ふりがな）	
事業場の名称	国土交通株式会社　本社工場
当該事業場の所在地	東京都
当該事業場の電話番号	０３－５２５３－８１１１
当該事業場の電子メールアドレス	xxxxxyyyzzz@aaa.bb.cc
当該事業場の認証番号	999999

3-①　訪問特定整備等管理者の情報

（ふりがな） 氏名	生年月日	①合格した自動車整備士の技能検定の種類 ②合格証書番号 ③合格年月日	本届出時現在の実務の経験※の期間及びその内容	訪問特定整備等教育を受けた日
（こくど　たろう） 国土　太郎	昭和　45年　6月　7日	①　一級　自動車整備士（総合） ②　関東一こ第1XXX号 ③　平成　31年　1月　1日	３年 統括管理業務	令和　7年　6月　1日
	年　月　日	① ② ③	統括管理業務	令和　年　月　日

記載漏れ・誤りはありませんか、確認してください。

届出日を記載してください。

【注】いずれか、または両方に○を記載してください。

必要項目が入力されていない可能性があります。
記載漏れが無いか確認してください。

NG

必要項目が入力されていない可能性があります。
記載漏れが無いか確認してください。
NG

NG

NG

1
資格制度の見直し後の資格が記載されています。確認してください。

管理者OK

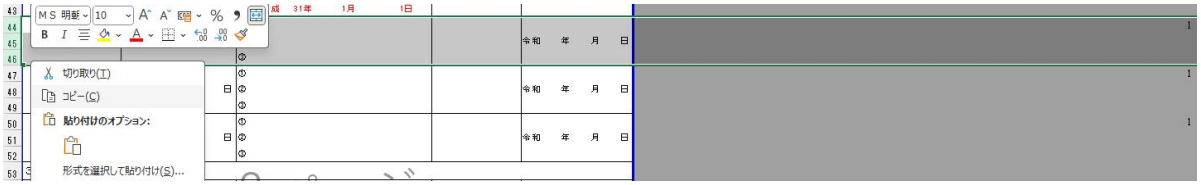
１項目でも記載があれば（残っていれば）コメントが出ます。

必要項目が入力されていない可能性があります。
記載漏れが無いか確認してください。

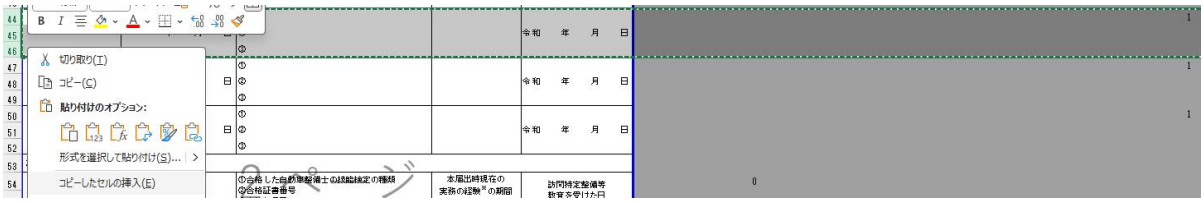
訪問特定整備等管理者や訪問特定整備士などの記載欄が不足し、欄を追加する場合は、「行」を選択して「コピー」→「コピーしたセルの挿入」で追加してください。
（※欄外のチェックやコメントも含めてコピーし挿入して下さい。）

・追加したい項目について、3行分を選択

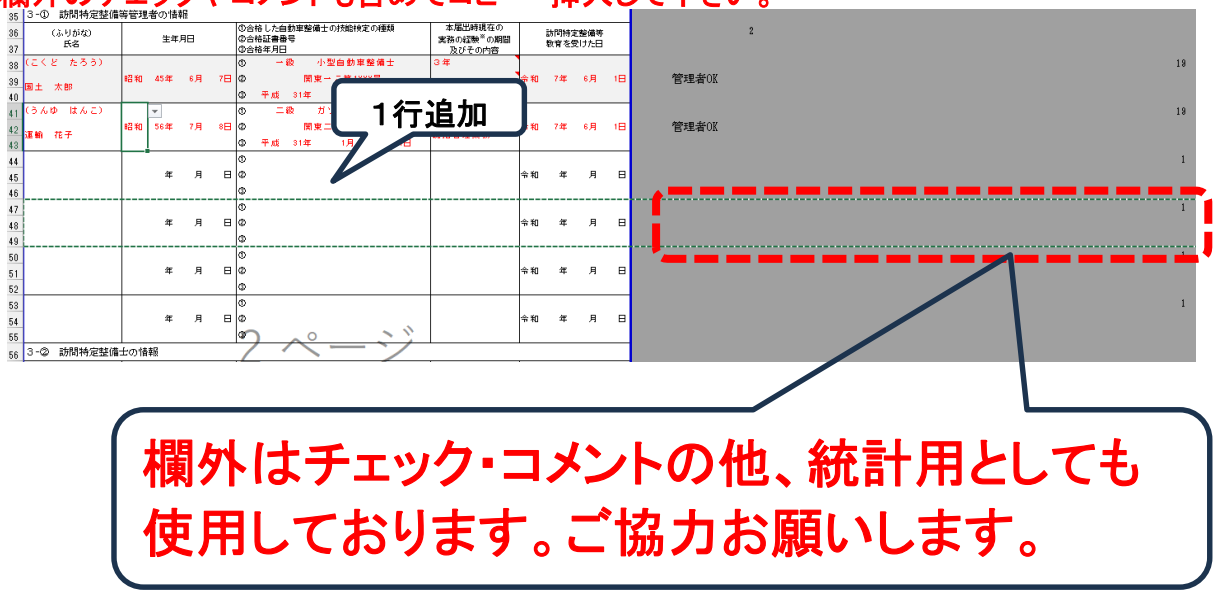
・「コピー」



・「コピーしたセルの挿入」



・**欄外のチェックやコメントも含めてコピー・挿入して下さい。**



様式２

３-③-１　準訪問特定整備士の情報 **※準訪問特定整備士が従事しない場合は記載不要※**

（ふりがな） 氏名	生年月日	①合格した自動車整備士の技能検定の種類 ②合格証書番号 ③合格年月日	本届出時現在の実務の経験※の期間及びその内容	訪問特定整備等教育を受けた日
（ほくりく　しろう） 北陸　四郎	平成　4年　4月　4日	①　三級自動車シャシ整備士 ②　北陸信越三し第44XX号 ③　平成 24年 4月 4日	10年 特定整備	令和　7年　6月　1日
（ちゅうぶ　ごろう） 中部　五郎	平成　5年　5月　5日	①　三級自動車ガソリン・エンジン整備士 ②　中部三か第55XX号 ③　平成 25年 5月 5日	５年 分解整備	令和　7年　6月　1日
（きんき　ろくろう） 近畿　六郎	平成　6年　6月　6日	①　三級自動車ジーゼル・エンジン整備士 ②　近畿三ち第66XX号 ③　平成 26年 6月 6日	５年 分解整備	令和　7年　6月　1日
（ちゅうごく　しちろう） 中国　七郎	平成　7年　7月　7日	①　三級二輪自動車整備士 ②　中国三に第77XX号 ③　平成 27年 7月 7日	３年 分解整備	令和　7年　6月　1日
	年　月　日	① ② ③		令和　年　月　日

３-③-２　高度な管理手法による統括管理方法等 **※準訪問特定整備士が従事しない場合は記載不要※**

高度な管理手法を用いた統括管理業務の手順	別紙のとおり		
訪問特定整備士等の任命のルールの内容	別紙のとおり		
訪問特定整備等補助者に関する事項	氏名	生年月日	②合格証書番号 ③合格年月日
	四国　八郎	昭和　58年　8月　8日	①　二級 ジーゼル自動車整備士 ②　四国二ち第88××号 ③　平成　28年　8月　8日

具体的な手順を定めた社内規定を添付してください。

具体的な任命ルールを定めた社内規定を添付してください。

記載方法は準訪問特定整備士と同じです。

３-④　訪問車体・電気装置整備士の情報 **※訪問車体・電気装置整備士が従事しない場合は記載不要※**

（ふりがな） 氏名	生年月日	①合格した自動車整備士の技能検定の種類 ②合格証書番号 ③合格年月日	本届出時現在の実務の経験※の期間及びその内容	訪問特定整備等教育を受けた日
（きゅうしゅう　きゅうろう） 九州　九郎	昭和　59年　9月　9日	①　自動車電気装置整備士 ②　九州特て第99XX号 ③　平成 29年 9月 9日	３年 電子制御装置整備	令和　7年　6月　1日
（おきなわ　じゅうろう） 沖縄　十郎	昭和　60年　10月　10日	①　自動車車体整備士 ②　沖縄特し第10XX号 ③　平成 30年 10月 10日	５年 エーミング	令和　7年　6月　1日
	年　月　日	① ② ③		年　月　日

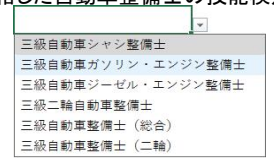
記載方法は準訪問特定整備士と同じです。

※自動車整備士の技能検定に合格した日以降のものに限る。

生年月日、訪問特定整備等教育を受けた日

（元号、年、月、日）ドロップダウンリストから選択

①合格した自動車整備士の技能検定の種類は、ドロップダウンリストから選択



②合格証書番号は自由入力
③合格年月日はドロップダウンリストから選択

本届出時現在の実務の経験の期間及びその内容はすべて自由入力で、
上段に実務経験期間を、下段に実務経験内容をそれぞれ記載して下さい。
【注意】準訪問特定整備士は3年以上の実務経験が必要です。

準訪問特定整備士が、訪問特定整備士と同行せずに訪問特定整備を行う場合、高度な管理手法による統括管理が必要になります。

ファイルの添付方法については　※ファイル添付※　のシートを確認してください。

【注意】訪問車体・電気装置整備士は3年以上の実務経験が必要です。

５-①　訪問特定整備を行う場所の情報

都道府県をリストから選択してください。（市区郡町村以下は右欄に自由入力）

訪問特定整備を行う場所の住所	埼玉県	（自由入力） △△市□□１－２－３－４
上記場所までの所要時間 （都道府県を跨ぐ場合のみ） ※おおむね１時間以内のこと	５５分	

（注）訪問特定整備等事業者が所有する土地又は建物ではないこと。

５-②-１　他事業場の情報

（ふりがな）	（まるばつせいびかぶしきかいしゃ　だいひょうとりしまりやく　せいび　じろう）
他事業場の事業者の氏名又は名称	○×整備株式会社　代表取締役　整備　次郎
当該事業者の住所	埼玉県△△市□□１－２－３－４
当該事業者の電話番号	04X-999-9999
当該事業者の電子メールアドレス	xxxxxxxx@yyyy.zzz
（ふりがな）	（まるばつせいびかぶしきかいしゃ）
他事業場の名称	○×整備株式会社
他事業場の電話番号	04X-999-9999
他事業場の電子メールアドレス	ggggg@hhh.fff
他事業場の認証番号	4-　　8888888

自由入力

認証番号の記載方法は様式1を参照して下さい。

（注）訪問特定整備等事業者が、地方運輸局長から認証を受けている自動車特定整備事業の種類の全てに必要な、施行規則別表第四の寸法及び十分な高さを有した事業場であること。

５-②-２　他事業場において訪問特定整備の作業を行う期間

訪問特定整備の作業を行う期間	令和　7年　7月　1日　～　令和　7年　7月　3日

（注）３日（条件を満たす離島は５日）を超えない期間

５-②-３　他事業場において行う訪問特定整備の対象自動車の種類並びに対象自動車の整備及び装置の種類

対象自動車の種類	対象自動車の整備及び装置の種類										
	全て	分解整備								電子制御装置整備	
		全て	原動機	動力伝達	走行	操縦	制動	緩衝	連結	自動運行（運行補助を含む）	運行補助
普通自動車(大型)		○									○
普通自動車(中型)		○									○
普通自動車(小型)		○									○
普通自動車(乗用)		○									○
大型特殊自動車		○									
小型四輪自動車		○									○
小型三輪自動車											
小型二輪自動車											
軽自動車		○									○

（注）□

認証申請の様式と同じです。認証申請書と同様の書き方で、訪問先の場所において行う訪問特定整備の対象自動車の種類並びに対象自動車の整備及び装置の種類について記載して下さい。

５-①　訪問特定整備を行う場所の情報

訪問特定整備を行う場所の住所	東京都東京都八丈町〇×△
上記場所までの所要時間（都道府県を跨ぐ場合のみ）※おおむね１時間以内のこと	同一都道府県内のため、この例の場合は記載不要

（注）訪問特定整備等事業者が所有する土地又は建物ではないこと。

５-③-１　屋内作業場等

作業場の規模	間　口	奥　行	面　積	天井高さ	床面状況
車両整備作業場	m	m	m^2	m	
部品整備作業場					
点検整備作業場					
車　両　置　場	m	m	m^2		

認証申請の様式と同じです。認証申請書と同様の書き方で記載して下さい。

（注）訪問特定整備等事業者が、地方運輸局長から認証を受けている自動車特定整備事業の種類の全てに必要な、施行規則別表第四の寸法及び十分な高さを有した事業場であること。

５-③-２　電子制御装置点検整備作業場

作業場の規模	間　口	奥　行	面　積	天井高さ	床面状況
点検整備作業場					
車両置場	m	m	m^2		

認証申請の様式と同じです。認証申請書と同様の書き方で記載して下さい。

（注）訪問特定整備等事業者が、地方運輸局長から認証を受けている自動車特定整備事業の種類の全てに必要な、施行規則別表第四の寸法及び十分な高さを有した事業場であること。

５-③-３　作業機械等

	名　称	型式・能力　等	数　量	設置又は持参
作業機械				
	ハイス			
	充電器			
工具	ホイール・プーラ			
	ベアリング・レース・プーラ			
	グリース・ガン又はシャシ・ルブリケータ			
	部品洗浄槽			

「設置又は持参」欄以外は認証申請の様式と同じです。
認証申請書と同様の書き方で記載して下さい。

備考	

（注）訪問特定整備等事業者が、地方運輸局長から認証を受けている自動車特定整備事業の種類の全てに必要な、作業機械等を備えていること。

５-③-４　電子制御装置整備に必要な情報、エーミング作業に必要な機器を入手できる体制

	認証申請の様式と同じです。認証申請書と同様の書き方で記載して下さい。

５-③-５　５-①の場所において訪問特定整備の作業を行う期間

訪問特定整備の作業を行う期間	令和　7年　7月　1日　～　令和　7年　7月　3日

（注）３日（条件を満たす離島は５日）を超えない期間

５-③-６　５-①の場所において行う訪問特定整備の対象自動車の種類並びに対象自動車の整備及び装置の種類

対象自動車の種類の別	対象自動車の整備及び装置の種類の別									
	全て	分解整備							電子制御装置整備	
		全て	原動機	動力伝達	走行	操縦	制動	緩衝	連結	自動運行（運行補助を含む）	運行補助
普通自動車(大型)		○									○
普通自動車(中型)		○									○
普通自動車(小型)		○									○
普通自動車(乗用)		○									○
大型特殊自動車		○									
小型四輪自動車		○									○
小型三輪自動車		○									
小型二輪自動車		○									
軽自動車		○									○

(注)□枠内の該当するものに○を記載すること

認証申請の様式と同じです。認証申請書と同様の書き方で、訪問先の場所において行う訪問特定整備の対象自動車の種類並びに対象自動車の整備及び装置の種類について記載して下さい。

５-③-７　訪問特定整備を行う場所の平面図及び写真

住　所	東京都東京都八丈町〇×△

（例：レイアウト、寸法、縮尺、方位等を記載）

認証申請の様式と同じです。認証申請書の書き方と同様に記載して下さい。

※写真は別ファイルによる提出でも可

様式４

（別添６第４　１⑹に該当する場合のみ作成）

６　訪問特定整備等を開始する日の６か月前からの各月における持込み車検実績

［ 令和　7年　1月　1日 ～ 令和　7年　6月 30日 ］

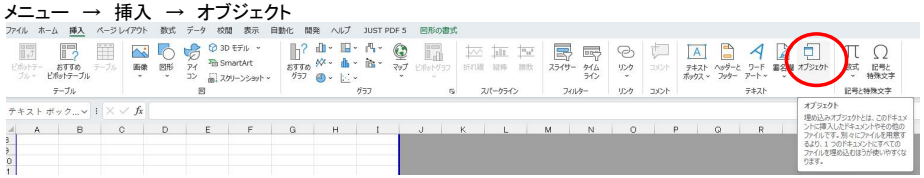
車検実施年月	持込台数	合格台数	再検査台数	備考
令和７　年　1　月	10　台	10　台	台	
令和７　年　2　月	9　台	9　台	1　台	
令和７　年　3　月	8　台	8　台	2　台	
令和７　年　4　月	7　台	7　台	3　台	
令和７　年　5　月	6　台	6　台	台	
令和７　年　6　月	5　台	5　台	台	

※ファイル添付※

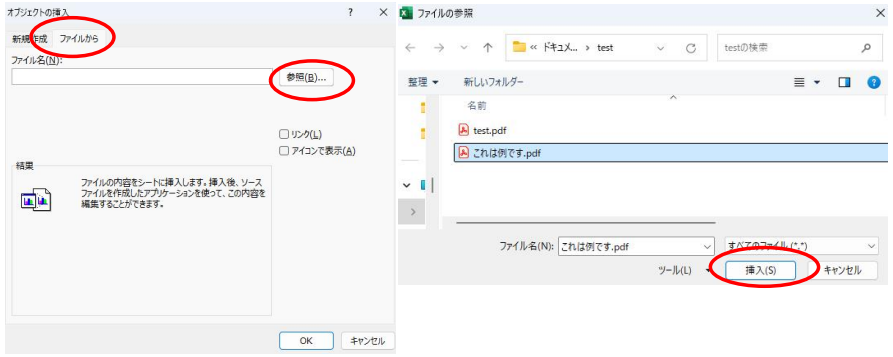
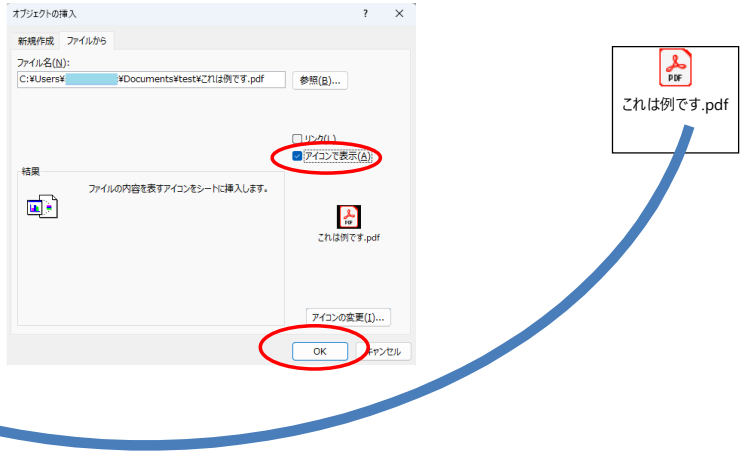
このシートに別紙や添付のファイルを格納してください。

ファイル容量は過大にならないように、最大5MB程度として下さい。

添付方法
メニュー → 挿入 → オブジェクト



「ファイルから」を選択し、参照(B)　でファイルを指定し、挿入
※ファイル名は、わかりやすい名前に事前に設定しておいてください。
例):社内規定(高度管理手法)、社内規定(任命ルール)、実施場所写真　等



「アイコンで表示(A)」に ✓ を入れてOK を押すと、ファイルが挿入されます。(アイコンクリックするとファイルが開きます)
挿入されたファイルを移動させて下さい